

Freude

vol. 19-22 2026.4.8.wood

4/15(水)18:30 天王寺教会
 22(水)18:30 榑海田教会
 29(水)13:15 浅山陸軍中隊
 5/6(水)18:30 榑海田教会
 5/13(水)18:30 榑海田教会

チラシは連休明けくらいには！

譜読みが一周終わったら、だんだん音楽の形が見えてきて、たくさんの人に聴いて欲しいなあ、という気持ち、盛り上がりますよね。(え？全然うたえてなくて、そこまでトモ考えられない！？まあ、気持ちはワカルが、そうは言うても、、、(^へ;) 継続団員の方はよくお分かりだと思いますが、いろ〜んな意味で、お客さんをいっぱいにしたいですっ！そこで、今回はチケット拡大がんばるために

1. チラシ裏面に演奏会の案内とソリストプロフィールを載せました。

これまでは、チラシ裏面は次回の募集でしたが、今回は、団員のみなさんからお友達に説明するサポートにもなるよう、演奏曲の簡単な説明と、出演者・ソリストの写真&プロフィールを載せています。そのため裏面の文字はだいぶ小さいですが、読まなくても「わあ！いっぱい書いてある！」ムードでもって、聴きごたえのある演奏会であることが伝わる、はず！

2. チラシは連休明け〜5月中旬までには会場に持ってきます。

チケットの取り扱いは例年通り7月1日からで、団内のチケット説明も6月に入ってからの予定ですが、宣伝期間をできるだけ早くからとれるように。また、みなさんのご関係で、イベントの挟み込み可能なことなどありましたら、5月中旬以降で手配可能です。

3. 募集記事もモチロン載っています。来年はモツレクですよ！お友達をさそってごよう！

来年のモーツァルト「レクイエム」と「もう一曲」決まりました！

& モーツァルト K66.ドミニクス・ミサ ♪

モーツァルト 13歳の作品。10歳年上の幼なじみが司祭ドミニクスとなり、最初のミサを行うときのために書かれたもの。オーケストラ編成が2版あります。初演の7年後、モーツァルト自身により楽器の増強が行われました、モーツァルトがこの曲を大切にしていたことが伺われます。

私たちは、原典版で、また、全曲は40分強、と長いため、抜粋での演奏予定です。

来年のメインはもちろんモーツァルト「レクイエム」ですが、その前に、若きモーツァルトの明るいきらめきをお客様に楽しんでいただきたいと思います。

来年についてはまた改めて曲紹介など掲載しますが、そろそろ楽譜の手配に入る予定です。モーツァルト・レクイエム(バーレンライター版)の楽譜をお持ちの方は、そのまま使えます。購入不要の人数を後日確認しますので、家にあるかどうか、見ておいてくださいね！

